

研修会報告

平成 27 年 5 月 18 日

文責：生理検査部門 三木 俊

研修会テーマ「“あぶない” 心電図を見極めよう！」

開催日時 平成 28 年 5 月 14 日（土）13：30～17：10

会場 東北大学医学部 星陵会館

司会：東北大学病院生理検査センター 三木 俊

「これからの心電図検査装置」フクダ電子株式会社

講演 1

座長：東北大学病院生理検査センター 工藤 由美子

「検査技師が知って得する“あぶない”心電図について」～ 判読と報告 ～

三井記念病院 臨床検査部 石崎 一穂 先生

講演 2

座長：みやぎ県南中核病院 和久井 沙知

「検査技師に知ってほしい“あぶない”心電図と治療」～ 診断と治療 ～

若山医院 院長 若山 裕司 先生

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 150 名 非会員 13 名 賛助会員 0 名 学生 1 名 実務委員(講師含む)
8 名 計 172 名

内容

今回の心電図研修会は昨年の「検査技師が知って得する。検査技師に知ってほしい。」シリーズの第二弾「“あぶない”心電図を見極めよう！」である。はじめに「これからの心電図検査装置」で心電図検査の自動解析機能が更に進化している内容だった。今後の発展に期待したいと思う。講演 1 では日常臨床で遭遇する 12 誘導心電図やホルター心電図を詳しく判読して頂き、緊急に報告が必要な心電図について分かりやすくご講演頂きました。まさに、あぶない心電図を見極めについて知って得する内容で大変勉強になった。講演 2 ではあぶない心電図の診断から経過観察・治療まで実症例を交えて分かりやすくご講演頂きました。専門医から検査技師に必要な内容で大変勉強になった。

全体を通して、今回の研修会は実臨床に有用な内容で、参加数 172 名と多くご参加頂き、実務員を含めた参加者は居眠りすることなく、熱心に聴講していた。今後も宮城県臨床検査技師会員のための楽しく学べる生理検査研修会を多く開催し、勉強する場を提供したい。